令和6年度 第1回横手市スポーツ推進審議会 議事録

- 1 日時：令和7年3月10日（木）午後1時30分～午後3時
- 2 場所：横手市条里南庁舎 会議室
- 3 出席者：9名（うち委任出席1名）

鶴田 有司	一般財団法人横手市スポーツ協会	会長
佐藤 健司	横手市中学校体育連盟	会長
上田 満	横手市小学校体育連盟	会長
岡根 弘幸	横手市スポーツ推進委員会	委員長
小野 正伸	横手市スポーツ少年団本部	本部長（委任出席）
渡部 卓	総合型地域スポーツクラブ	代表
湯浅 勝則	一般社団法人横手市医師会	（委任出席）
大坂 智実	横手市市民福祉部	部長
高橋 光紀	横手市建設部	部長

【議事録】

1 開会

（進行）教育総務部スポーツ振興課 大澤 覚 課長代理

委員9名のうち出席7名、委任状2名、欠席なし。

横手市スポーツ推進審議会条例第6条第2項の定めにより、委員の過半数が出席していることから、会議が成立していることを報告する。

2 会長あいさつ

鶴田 有司 氏（一般財団法人横手市スポーツ協会 会長）

かまぐららのイベントが終わった頃から急に雪が降り始めたが、最近の良い天気に恵まれていることから、春が近いと感じられる。年度末ご多忙の時期であるが、皆様よりご審議いただきたい。

また、令和7年度は、第7次スポーツ推進計画の最終年度であり、次期策定についても進めていく年となるので、どうぞよろしく願います。

3 報告案件

（進行）横手市スポーツ推進審議会 鶴田 有司 会長

報告第1号：令和6年度スポーツ関連事業等について

（資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 山崎 美穂 主任）

報告第2号：グリーンスタジアムよこてスコアボード改修工事進捗状況について
(資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 石川 厚貴 副主査)

報告第3号：天下森スキー場等整備事業について
(資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 太田 雄太 副主査)

報告第4号：十文字陸上競技場公認更新事業について
(資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 山崎 美穂 主任)

報告第5号：横手市スポーツ推進計画年度評価について
(資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 高橋 正彦 副主幹)

・**質疑**：大坂 智実 委員

天下森スキー場の夏場の利用も視野に入れた全体整備計画とのことだが、具体的にどのような内容なのか教えていただきたい。

・**回答**：教育総務部スポーツ振興課

メインは冬場の活動となるが、新しいヒュッテが完成したことで、周辺施設との連携を図りながら通年での利用につなげていきたい。計画時点のアイデアでは、夏のアクティビティとしてニュースポーツ体験やドッグラン、ヒュッテからの展望や地域の食を生かした取り組みなどが挙げられている。指定管理者と一緒に検討していきたい。

・**質疑**：渡部 卓 委員

指定管理者制度の導入について、しばらく3施設のままとなっているが、なかなか導入が進まない理由を教えていただきたい。

・**回答**：教育総務部スポーツ振興課

指定管理者制度の導入についてはかなり前向きに検討を進めているところであり、地域にあるスポーツ施設の組み合わせや効率的なサービス提供を念頭に実現していきたい。スポーツ推進計画が見直しの時期でもあることから、再度方向性や課題を整理して進めていきたい。

・**質疑**：佐藤 健司 委員

わか杉の冠が付いた中学校の野球大会を開催しているが、資料に記載がない理由を教えていただきたい。

・回答：教育総務部スポーツ振興課

わか杉中学校野球大会については、横手市スポーツ協会事業として開催していることから、資料には記載されていない。

・質疑：上田 満 委員

評価の内容で、健康のスポーツレクリエーションの振興に対する市民満足度が、令和元年より低くなっている理由と、令和7年の数値に向けてどのような取り組みを検討しているのか伺いたい。

・回答：教育総務部スポーツ振興課

現計画は、コロナ禍でのスタートとなっており、様々な規制や活動制限が強いられた中での評価も含まれている。スポーツレクリエーションに関する振興については、様々な観点があるかと思われるが、老朽化が進むスポーツ施設も評価が低い要因の1つと捉えている。

計画時の目標よりも評価は伸び悩んでいたが、コロナ禍を経て、スポーツ施設の利用者は以前のレベルに回復しつつある。

一方で、週1回以上スポーツをする人の割合が低下している現状もあることから、コロナ禍を経て、活動的な人はより活動的になり、活動の機会に出会えなかった人は、日常的なスポーツ活動につながっていないという推察もできる。

市民の皆様が気軽にスポーツに触れられる機会を増やすなど、様々な取り組みに繋がるよう進めてまいりたい。

4 議事

(進行) 横手市スポーツ推進審議会 鶴田 有司 会長

議案第1号：第8次横手市スポーツ推進計画(案)の策定について (承認)

(資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 高橋 正彦 副主幹)

議案第2号：令和7年度スポーツ関連事業等(案)及び市制施行20周年記念事業について (承認)

(資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 山崎 美穂 主任)

・質疑：渡部 卓 委員

20周年記念事業としては少ないように思うが、それについて伺いたい。また、新しい事業を企画はしているのか。

- ・ 回答：教育総務部スポーツ振興課

基本的に既存事業とのタイアップとして行う予定である。現時点では、新しい事業の企画はしていない。

議案第3号：天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会について （承認）

（資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 石川 厚貴 副主査）

- ・ 質疑：渡部 卓 委員

スタジアム大雄はかなり老朽化しているのだが、改修する予定はあるのか。

- ・ 回答：教育総務部スポーツ振興課

スポーツ振興課または、大雄地域課の施設管理費で優先順位をつけながら管理していく予定。

5 その他

新横手体育館建設工事の進捗状況について

（資料のとおり説明 総務企画部大型公共施設整備室 川越 正輝 主任）

- ・ 質疑：渡部 卓 委員

新利用料金はどのように決定しているのか伺いたい。

- ・ 回答：教育総務部スポーツ振興課

市の公共施設の使用料は一定のルールがあり、建物の減価償却や1年間運営するにあたって必要な光熱水費、建物の貸し出しにかかる部分の面積などを基として算出している。新施設も同様に算出し、今市議会に条例として提案している。

なお、使用料については概ね5年に一度見直しをすることとしている。

6 閉会